南風原息品

琉球かすりと南風原花織の伝統工芸品から栄養豊富な食材で作られたおいしいもの、 ユニークなアイデアがつまった特産品まで、南風原良品が揃っていいます。



琉球かすり

【琉球かすり会館】 ☎ 098-888-1634 岡南風原町字本部157

伝統の琉球かすりを身近に 楽しむアイテムが勢ぞろい

南風原町は昭和52年に日本全国へ「琉球かすりの里」を宣言したかすりの産地で、町内の本部、喜屋武、照屋の3カ字を中心に生産されています。昭和55年には「琉球かすり会館」が建設され、原料糸、染料、織物機材の共同購入、共同販売、後継者育成、技術研修などの事業を行っています。ひと織、ひと織、丹念に織られたかすりの他、かすりを使ったバック、袋物、ネクタイや最近はかりゆしウェアも好評です。





yu-i FACTORY(ゆーいふぁくとりー)

「沖縄初県産ハブ革」の魅力を yu-i FACTORYから世界へ

沖縄初のハブ革・ハブ骨を使った新たな工芸品の創作に取り組んでいる工房。沖縄で駆除されたハブだけを活用し、鞣し(なめし)・製骨など素材からデザイン製造までを一貫して行っています。お洒落なデザインアイテムに金運UPの効果が高いと言われるハブ革素材と、魔除け、厄除けの効果としてのお守りになるハブ骨を使用したアイディア商品が評価され、2014年、2017年に商工会特産品コンテストで最優秀県知事賞を受賞しました。

南風原花織

【琉球かすり会館】 な098-888-1634 個南風原町字本部157



母から娘と伝わっていった伝統技法

南風原花織の技法は明治の頃から母から娘へと伝承され、その後大正時代には喜屋武八織、照屋花織など独自の花織、浮織の技法を確立しました。南風原花織の特徴は、染色に県内の琉球藍、福木、テカチ等の植物染料を用いることです。また、ヤシラミ織、クワァンクワァン織、タッチリーなど、産地にしか存在しない名称があり、その模様は花のように美しく多様な色彩の花糸を使った立体感のある浮き柄が魅力的で、高い人気を得ています。





【写真上】「書」と南風原町特産「琉球かすり」とのコラボ作品 【写真下】南風原特産品のパッケージをデザイン ※作品は「はえばる観光案内所」で販売中

ふで工房一書

国南風原町字津嘉山 1467-10 MKビルⅡ202 (2階小料理・うた酒処 恵) **☎ 090-1513-1143**

世界に一つ! 一期一会の想いを書に込めて…

感謝の気持ちや、伝えたい想い・願いをオリジナル書体「you 癒書(ゆーしょ)」に込めて届ける書人(かきんちゅ)の野原恵子さん。お客様の声と想いを聞き入れ、ポエムやポストカード、しおり等にしたためられた「癒書」には人の心の暖かさと素直な気持ちにさせる幸福感が伝わってきます。世界に一つだけの作品として贈り物として喜ばれています。また、出張教室も開催しており、文字の楽しさを伝えています。





※作品は「はえばる観光案内所」でも販売中

窯元 南風窯(ふぇ~がま)

住南風原町字津嘉山210番地

27 098-888-5180 携 090-7154-3747

ぬくもりと愛らしさのある陶芸品

シーサーを専門に、花器や、酒壺などを制作する仲村渠さん。ほかにも、ガンジューシーサー、カラオケシーサー、ランプシェードなど、他にはないユニークな作品を創作しています。今にも動き出しそうなシーサーはどれも、表情や色が違い見比べているだけで時間が過ぎてしまいそう。ご自宅の趣味や部屋に合わせたお気に入りを探しに来てください。陶芸体験も開催しています。

10 11